

## 私立大学等研究ブランディング事業

学長のリーダーシップの下、大学の特色のある研究を基軸として、全学的な独自色を大きく打ち出す取組を行う私立大学に対し、施設費・装置費・設備費と経常費を一体的に支援

### タイプA【地域展開型】

地域の経済・社会、雇用、文化の発展や特定の分野の発展・深化に寄与する取組  
※申請は地方大学（三大都市圏以外に所在）又は中小規模大学（収容定員8,000人未満）に限定

### タイプB【世界展開型】

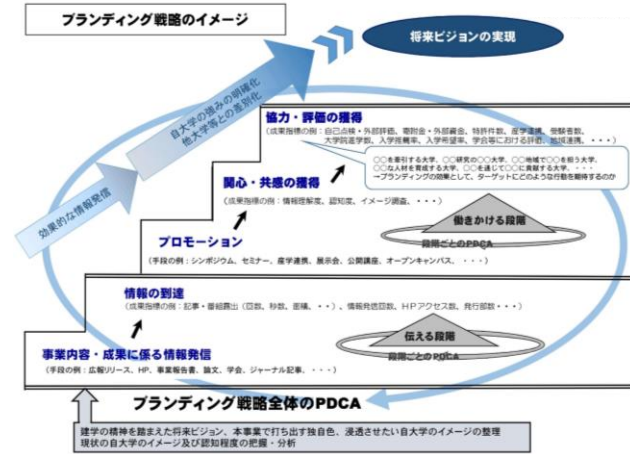
先端的・学際的な研究拠点の整備により、全国的あるいは国際的な経済・社会の発展、科学技術の進展に寄与する取組

各大学の特色化・機能強化の促進

## 平成29年度取り組み内容

- 大学の将来ビジョンに基づき、ブランディング戦略を策定した上で、全学的な事業実施体制及び支援体制を整えて行う取り組みであること。
- ※「将来ビジョン」とは、建学の精神を踏まえ、将来的に自大学が社会において果たそうとする役割・機能・あるべき姿等を全学的に検討し、とりまとめたものを指す。
- ※「ブランディング戦略」とは、大学の将来のビジョンの実現に向けて、自大学の強みを明確化し、他大学等との差別化を図るための戦略を指す。
- ※「全学的」とは、大学のブランディング戦略に基づき、独自色の打ち出しにふさわしい取組を大学本部として推進し、大学全体で支援する体制を整えることをいい、必ずしも全学部・研究科等の参画を求めるものではない。
- 他の補助事業（「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」を含む。）により経費措置を受けている内容と重複がないこと。
- 平成28年度に当事業に選定された事業がある場合は、既選定事業の進捗状況、既選定事業との内容の重複、複数の独自色を打ち出す必要性、全学的な実施・支援体制の整備状況を踏まえて検討していること。  
(赤字は29年度に追加された部分)

平成29年度から追加資料



(平成29年度研究ブランディング事業要項から引用)

平成29年度から追加資料

### ブランディング戦略に利用できる手段の事例

【参考資料：私立大学研究ブランディング事業委員会】

※本資料は大学における機軸の参考となるよう一例を示すものであり、ブランディング戦略に利用できる手段を網羅的にまとめたものではありません。  
※申請に当たっては、各大学のブランディング戦略に基づき、十分な検討と工夫を行うことを期待します。

| 分類                  | 事例                                                                                                                          |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大学の管理・運営により情報発信するもの | 【ホームページ等】 大学ホームページ、特設WEBサイト、公式SNS、動画、学長メッセージ、キャンパス風景、イベント報告、行事写真                                                            |
|                     | 【施設・スペース】 キャンパス、イベント会場、特設空間、研究博物館、大学グッズ販売所、広報センター、案内所、運動場、図書館、休憩スペース、学生ラウンジ、売店、教室、研究室、記念館、門、時計台、掲示板、展示スペース、実験施設、学内レストラン、集会所 |
|                     | 【イベント・機会】 シンポジウム、講演会、特別講演、セミナー、学会発表、討論会、オープンキャンパス、学園祭、各種式典、公開講座、説明会、展示会、視察、試食会、試験会                                          |
|                     | 【広報誌】 学内広報、対外広報、同窓会広報誌、記念誌、学部紹介冊子、産学連携説明冊子                                                                                  |
| 情報の拡散を期待するもの        | 【印刷物】 各種刊行物、学術雑誌、ムック、ジャーナル、研究紀要、事業報告書、パンフレット、チラシ、ポスター                                                                       |
|                     | 【組織】 同窓会組織、過去に在籍教員のコミュニティ                                                                                                   |
|                     | 【評価】 自己点検・評価報告書、外部評価報告書、対外的に示す行動計画、中期計画                                                                                     |
|                     | 【物品】 展示物、見本市、車載、書籍                                                                                                          |
| 広告を掲載するもの           | 【マスメディア】 広報リリース、記者会見、取材対応、ジャーナル記事、公共機関の公示メディアへの掲載                                                                           |
|                     | 【PR】 大学公式グッズ、マーク、特許を応用した商品、キャラクター、スローガン                                                                                     |
|                     | 【社会連携】 産学連携、地域連携（商店街支援活動、安眠広場、地域観光開発）                                                                                       |
|                     | 【WEBメディア】 各種SNS、読者配信、スカイプ、紹介サイト                                                                                             |
|                     | 【テレビ・ラジオ】 番組、報道、コマーシャル、データ放送                                                                                                |
|                     | 【新聞・雑誌】 記事、広告、別冊特集、タイアップ                                                                                                    |
|                     | 【屋外広告】 看板、街頭・競技場スクリーン、ディスプレイ                                                                                                |
| 広告を掲載するもの           | 【交通機関】 駅構内ポスター、案内広告、ステッカー、機内誌、車内誌                                                                                           |
|                     | 【物品】 チラシ、ティッシュ、コピー、食堂トレイ                                                                                                    |
|                     | 【WEBメディア】 パター広告、運用型広告（性別・年齢・地域やインターネット上での行動等によりターゲットを絞って表示）、SEO（検索表示最適化）                                                    |

(平成29年度研究ブランディング事業要項から引用)